

NPO POP NEWS=(略して)『Npop'n』

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したPOPなNEWS(話題)をお伝えします！

## 先輩NPOの体験談から学び未来のための活動に挑んでいこう！

今号では、6月22日(土)に開催した『NPO×学生・次世代×未来社会』の様子を紹介します。

今回の交流会では、学生時代から社会課題を解決する活動に取り組み、現在も取組を継続している先輩方の体験・経験、振り返りをお聞きし、学生・次世代がこれからも活動を継続していくためには何に気を付けるのか、何が必要かなどについて共有しました。

### ◆登壇者/登壇団体

新谷 和実 氏 (NPO法人THE PEACE FRONT 代表理事)

鈴木 真悠子 氏 (NPO法人A SEED JAPAN)

水澤 恵 氏 (NPO法人国際協力NGOセンター (JANIC 事務局長))

### ◆学生団体

早稲田大学学生環境NPO環境ロドリゲス

学生国際協力NGO FEST TOKYO

### ◆ファシリテーター

高山 功平 氏 (株式会社ネオキャリア 社長室サステナブル推進)



### ◎事例紹介① 新谷 和実(しんたに いずみ)氏

大学時代、休学してNPO法人を立ち上げて活動し、卒業後も活動を続けています。高校生の時には募金、大学生の時にはボランティアに関わりました。卒業後は、国際協力に関する仕事にしたいと考えました。しかし、NPOは新卒を採用していない、国連は年齢制限や任期・ポストが限られている、JICAの倍率は30倍、セカンドキャリアでNPOなどに就職するにしてもファーストキャリアはどうすればいいのか?と絶望した時期がありました。そこで現実に国際協力を仕事にしている人たちにヒアリングを行いました。その結果、①自分の軸、②自分自身がやりたいことができるようになるための周囲の環境、③プロジェクト推進スキル(企画経験などビジネススキルに似ている)の外せない重要な3つのポイントについて学びました。そこからはひたすらイベントを主催し、知り合った人からプロジェクトの作り方を学ぶことが出来ました。

「思考×行動」が結果につながります。欲しい結果から逆算して思考と行動を考え、変えることです。今日は、学生時代の使い方、卒業した後の人生の使い方を一緒に考えていければと思います。



新谷氏

### ◎事例紹介② 鈴木 真悠子(すずき まゆこ)氏

当団体は、1992年の地球環境サミットの前年に設立しました。国境を越えた環境問題に内在する不公正に着目し、持続可能で公正な社会を目指しています。現在は金融、特に投資に着目しています。アプローチの1つ目は投資信託で、資産運用会社が投資先企業を選ぶ際に環境問題の視点を入れるという取組です。2つ目は対市民で、資産運用会社を選ぶ視点として環境を持つことの啓発です。

卒業後も活動を続けている方に就職活動への影響、過去の活動からの教訓などについてお話を伺いました。



鈴木氏

就職については、NPO就職という選択肢が生まれ、プラスの経験になったということ、就職活動で選んだ所だけが働く場ではないことに気づいたという話がありました。

また、過去の活動からの教訓としては、思いついたことは実行してみることや、大事だと思ふことは取り組んでみるなどなどの話もありました。仲間と一緒に何かに取り組んでみる経験がその後の人生において大切なものになるという話を聞くことも出来ました。

### ◎事例紹介③ 水澤 恵(みずさわ めぐみ)氏

NPO/NGOは新卒を採用しないと知っていましたので、一度民間企業に就職し、大学院に通いながらJANICで働き始めました。企業への就職とは異なり、募集している団体が多くないので、口数が多くないので難しいと思いがちですが、関わり方はたくさんあります。

NPO/NGOは個々の規模が小さいので、職員に対する基礎的な研修が出来ません。必然的に基礎的なビジネスマナーや総務・経理などを身に付けた人を採用することが多くなります。

国際協力の仕事に関しては、国際機関、JICAや協力隊（2年任期）、外務省などの中央省庁の他、地方自治体など多様な選択肢があります。国際協力のプロならJICA、国際機関、NGO、開発コンサル企業です。国際機関の場合、大学院に行き専門性を身につけ、企業経験を積み入ります。NGOは実務経験を積んで入職します。就職以外の形では、一般企業に勤めながらプロボノとして関わっている方もいます。NGOから業務委託を受けている方もいます。社会人のインターンもいますし、セカンドキャリアとして勤めている方もいます。NGOも組織運営としては企業と同じで、企業での営業や事務の経験が役立ちます。想いがあればやっていける世界です。活動を継続して欲しいと思います。



水澤氏

### ◎事例紹介④ 早稲田大学学生環境NPO環境ロドリゲス

「学生が主体となって、多様なアプローチから環境問題の解決に貢献する」ことが活動理念です。環境X○○という形で7つのテーマで活動しています。①は教育、②は商品開発、③は地域活性、④は里山、⑤は海、⑥は早稲田、⑦はキャリア（環境に関連したキャリアを持つ人のインタビュー記事の公開など）の7つです。

課題は①お金と時間がなく同じことの繰り返しになっていること。今後は低コストのコンテンツや効率の向上を考えたいと思っています。②これまで大人、企業、NPOなどとの交流が多くありました。今後は学生環境団体などとの交流で、新たなアイデアを生み活動に繋げていくことを考えています。③同世代への啓発が少なく、拡大が必要です。④環境問題などに関して身体を動かす企画が多く人と対話することが少ないのが現状です。⑤メンバー自身の環境意識も課題の一つです。



『環境ロドリゲス』

### ◎事例紹介⑤ 学生国際協力NGO FESTTOYO

「世界から向こう見ずな支援を無くす」ことがビジョンです。支援によって出来たものを現地で維持できない。これが「向こう見ずな支援」です。私たちの支援の3本柱は「住民のニーズに合った支援」「住民主体」「短期撤退」の3つです。年2回、現地に行って支援活動をしています。ニーズに合った支援ということでニーズ調査をします。住民に主体的に関わってもらうためにいろいろなニーズの中からやるものを投票で決めます。やって欲しいと言われたことを住民と一緒にやるだけでは自立になりません。ニーズの奥にある本質的な問題、自立を阻害する要因を支援のプロジェクトを通して解決することを目指しています。

課題としては、①現地の方々とのコミュニケーション・スキルの不足、②現地に渡航するための費用が高額、③短期が短くて自立を見届けることができないこと、④オンライン参加者と対面での参加者との間に温度差がでてしまうことなどがあります。



『FEST TOKYO』

### ◎トークセッション/交流タイム

(質問)学生時代にしておけばよかったことはありますか？

(新谷)やり残したことはありません。チャレンジをしまくってよかった。やりたいと思ったことを実現しようとしたことが良かったと思っています。アイデア、スキル、人脈にもつながりました。学生だから許されることがあります。学生の皆さんはそれを使ってガンガンやって欲しいと思います。

(鈴木)人前で話すのが苦手でしたが、A SEED JAPANの活動で苦手なことを克服できています。



高山氏



交流タイムの様子

(水澤)わが道を突き進みました。今思うと、企業でインターンとか、実際に働くことをすればよかったと思います。子育ても周りで働いているママの話を聞いておけばよかったと思います。

(質問)セカンドキャリアでNPO/NGOに入職するとか？やフリーランスで関わるといった話がありましたが、どのような力を持っている人を求めていますか？

(新谷)主体性+プロジェクト推進スキルのある人です。限られた財政で持続的に活動していくためには少人数で活動せざるを得ません。だから主体性、報連相、コミュニケーションが大事です。どうしたら一番満足度が高くなるかを考えて実現できる力、マーケティングや戦略ができる人が大事です。

(水澤)スキルについてはやる気があれば後からついてくるので、どんなスキルも歓迎。普通に会社で働いて役に立つことはNPO、NGOでも役に立ちます。以前どういう人材が欲しいかというアンケートを関係団体の事務局長にしたことがあります。トップはコミュニケーション・スキルでした。多様な人材と働くのがNPO/NGOで、ボランティア、役員、企業、ドナー、受益者など多様なステークホルダーがいます。そういう方々とのコミュニケーション・スキルが一番重要なのです。

聴かせて  
NPO!

＊ちょっと気になるNPO団体を紹介します＊  
《 学生国際協力NGO FEST TOKYO 》  
～世界から向こう見ずな支援をなくす。～

「向こう見ずな支援」とは、良かれと思って行った支援がニーズ合ってなかったり、マイナスな影響を与えてしまう支援のことです。FEST TOKYOは、そのような「向こう見ずな支援」を否定し、「最良の国際協力とは？」を常に問いながら活動しています。

♪当センターで行われる「第182回市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます♪  
開催日時：2024年9月14日(木)18時45分～20時45分 ※是非ご参加ください。

申し込みは  
こちらから



参加方法：オンライン(詳細は<https://snponet.net>)  
語り手：学生国際協力NGO FEST TOKYO  
参加費：無料

主催・問合せ：新宿NPOネットワーク協議会  
【電話】03-5206-6527 【E-mail】hiroba@s-nponet.net  
後援：新宿区

## センター利用団体のイベント等の紹介

イベント情報は各団体のHP等に掲載されているものを紹介しています。諸事情によりイベントが延期や中止になることも考えられますので、詳細については各団体にお問い合わせください。

### 日本同伴犬協会 「人と犬のしつけ教室」

日時：2024年9月8日(日)10:00～12:00  
会場：世田谷公園内さくら広場  
持ち物：犬用の水飲み器・マナー袋  
参加費：3,000円(お1人・1頭、保険料込)  
問合せ：日本同伴犬協会  
申込み：HPの申込フォームから  
【電話】090-7823-5429  
【E-mail】jcd2@dogside.org  
【HP】<https://www.dogside.org/>



### おとなのバンド倶楽部

#### 「おとなのバンド大賞2023受賞 バンドライブ in 東京」

日時：2024年9月15日(日)11:35～14:30  
会場：Com.Cafe音倉(最寄駅 下北沢駅)  
参加費：2,500円(中学生までは無料)別途ドリンク代  
出演者：小林是雲、イタバシケ、KingSize、  
Twenty22Two 他  
申込み：HPの申込フォームから  
問合せ：おとなのバンド倶楽部  
【E-mail】lbcj.info@gmail.com  
【HP】<https://lbcj.jimdofree.com/>



### 新宿まちなかサロン 「小滝橋ひろば」

日時：毎週第2・第4水曜日  
2024年9月11日・25日・10月9日・23日  
①エキセントリック体操 10:30～11:30  
②ウクレレ練習会(初心者コース) 11:00～12:30  
③ウクレレ練習会(中級コース) 13:30～15:00  
会場：新宿区立新宿NPO協働推進センター  
参加費：①200円/回 ②及び③5,000円/月  
申込み・問合せ：新宿NPOネットワーク協議会  
【電話】03-5206-6527  
【E-mail】hiroba@s-nponet.net

### 若者の進学応援プロジェクト

#### 「奨学金等の進学資金についての個別説明・相談会」

日時：2024年9月15日(日)13:00～15:00  
会場：東京ボランティア市民活動センター  
参加費：無料  
内容：進学資金や申込方法の個別相談会  
申込み：HPの申込みフォームから  
問合せ：若者の進学応援プロジェクト  
HPの問い合わせフォームから  
【HP】<https://www.singakuouen.jp/>



# センターからのお知らせ

## 講座

### 【会計講座①②③④】 4回で学ぶ会計の基本 ～日常の記入から決算まで～

【日 時】①9月5日(木)②26日(木)③10月3日(木)

④10月24日(木) 各回18:45～20:45

【内 容】会計の仕組みをひと通り学べる講座です。

【講 師】田中 義幸 氏 (NPO法人日本公会計支援協会  
理事長・公認会計士・税理士)

【会 場】当センター 501会議室

【参加費】各回1,000円(資料代等)

【定 員】会場(先着順)20名 オンライン(Zoom)40名

## 講座

### 【クラウドファンディング講座】 ～広く共感と支援を得る仕組みを学ぶ～

【日 時】9月19日(木)18:45～20:45

【内 容】クラウドファンディングの資金調達的手段や  
成功のポイントを具体例を通して学びます。

【講 師】高畑 未波 氏(READYFOR株式会社  
キュレーター・准認定ファンドレイザー)

【会 場】当センター 501会議室

【参加費】1,000円(資料代等)

【定 員】会場(先着順)20名 オンライン(Zoom)40名

## 交流事業

### 【交流事業②：『NPO×応援団体×スタート・アップ&リスタート』】

【日 時】9月28日(土) 13:30～16:30

【内 容】これからNPOを設立して社会課題の解決に取り組もうとしている方々やあらためて再スタートを図ろうとしている方々に、設立・運営、資金調達、人材確保、法律等についてサポートしている組織・団体の事例紹介から学んでいただきます。

【会 場】当センター 501会議室

【対 象】これからNPO団体を立ち上げようとしている方、そんな方を応援しようとしている団体。

【定 員】会場(先着順)40名 オンライン(Zoom)40名

【参加費】無料

### ※詳細はHPにてご確認ください

★参加ご希望の方は、電話、FAX、メールにて、下記お問い合わせ先へご連絡ください。

★講座・イベントは変更・延期又は中止する場合がございます。最新情報等につきましては、当センターHPをご参照ください。【URL:<https://snponet.net/>】

【申込フォーム】  
《会場参加用》 《オンライン参加用》



## 情報・お問い合わせ

TEL : 03-5386-1315

FAX : 03-5386-1318

E-mail : [hiroba@s-nponet.net](mailto:hiroba@s-nponet.net) URL : <https://snponet.net>

Facebook : <https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

## アクセス

〈バスでお越しになる場合〉(いずれの停留所からも徒歩で4分)

・各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車 (乗車時間10分前後)  
西口地下より標柱番号12・14を上がった乗場から出るバス (すべて)

・各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋(郵便局前)」下車  
(乗車時間5分前後) 早稲田口を出て目の前、高架下の乗場

〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉

・東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分

・JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線  
東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

## 作成&発行

新宿区立新宿NPO協働推進センター

指定管理者：一般社団法人新宿NPOネットワーク協議会

(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)

編集：嶺村 富士雄 林 幸靖 月岡 英人 國府田 明子



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！

センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。